

■第60回東京大学比較法政シンポジウム■

上場会社を取り巻くガバナンス法制等の最新動向と先端実務

——日本企業の国際競争力強化に向けて—— (4)

I スチュワードシップ・コード再改訂版とガバナンスをめぐる昨今のグローバルな動向

東京大学教授 神作裕之……(5)

■令和元年会社法改正の意義(3)■

令和元年会社法改正と取締役の報酬等規制

慶應義塾大学教授 久保田安彦……(18)

〈実務家コメント〉取締役の報酬等に関する会社法改正

弁護士・ニューヨーク州弁護士 柴田寛子……(28)

■令和元年改正会社法の実務対応(3)■

取締役の報酬等に関する改正

弁護士 高木弘明 弁護士 辰巳 郁……(30)

■アベノミクス下の企業統治改革——2つのコードは何をもたらしたのか■

第5回 企業統治改革と企業行動〔中〕

——経営者のマインドセットを変えることができたのか——

早稲田大学教授 宮島英昭 慶應義塾大学准教授 齋藤卓爾……(40)

■日本登記法学会第4回研究大会報告■

会社法改正と商業登記 (46)

I 登記情報の公開のあり方

——代表取締役の住所登記を素材として——

司法書士 鈴木龍介……(47)

II 会社情報の開示のあり方と商業登記

——新株予約権に関する登記事項についての会社法改正を素材として——

上智大学教授 伊藤雄司……(54)

◆トピック◆ 日本IR協議会、「IR活動の実態調査」結果を公表 (63)

機関投資家に聞く(6) 三井住友DSアセットマネジメント (64)

■実務問答会社法 第43回■

監査役等と内部監査部門の連携

弁護士 内田修平……(66)

■ニュース■

(71)

定時株主総会に関連する官公庁等の動向 (5月12日～5月29日)

経産省、CGS研究会(第2期)を再開

経産省、「事業再編研究会」の第6回会議を開催

第201回国会法律成立状況(5月)

2020年4月定時株主総会の概況

□スクランブル□ 5月総会から占う6月総会 (74)